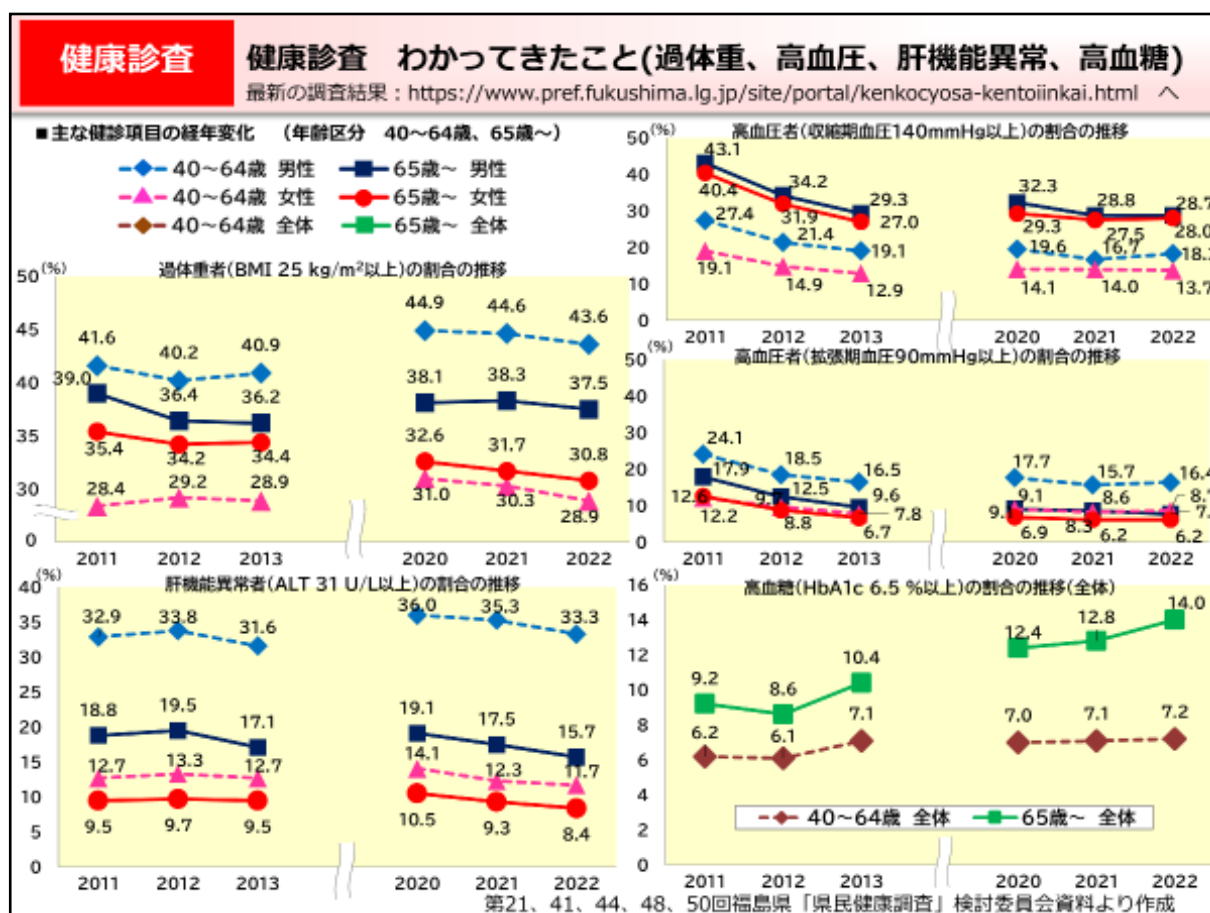




2011～2022年度に行った健康診査のうち、主な健診項目を経年比較しました。

●過体重者

BMIが25kg/m²以上の過体重者は、各年度とも女性と比較して男性の割合が高い結果になりました。40～64歳の男女では、2011～2013年度に比べ2020～2022年度でやや増加する傾向がみられました。

●高血圧者

収縮期血圧140mmHg以上の割合は、40歳以上の男女ともに、2011年度から2013年度まで減少傾向がみられました。2020～2022年度は、全体的にほぼ横ばいでした。

拡張期血圧90mmHg以上の割合は、40歳以上の男女ともに、2011年度から2013年度まで減少傾向がみられました。2020～2022年度は、全体的にほぼ横ばいでした。

●肝機能異常者

ALT31(U/L)以上の肝機能異常者は、2011～2013年度、2020～2022年度とも、全体的にほぼ横ばいでした。

●高血糖

HbA1c6.5 %以上の高血糖は、65歳以上において、2011～2013年度に比べ2020～2022年度でやや増加する傾向がみられました。

本資料への収録日：2016年3月31日

改訂日：2025年3月31日